



平成31年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年9月11日

上場会社名 株式会社 丸千代山岡家
 コード番号 3399 URL <http://www.yamaokaya.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山岡 正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荒谷 健一

TEL 029-896-5800

四半期報告書提出予定日 平成30年9月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年1月期第2四半期の業績(平成30年2月1日～平成30年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年1月期第2四半期 | 6,100 | 5.6 | 134 | | 138 | | 48 | |
| 30年1月期第2四半期 | 5,775 | 9.6 | 3 | | 3 | | 39 | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年1月期第2四半期 | 19.85 | |
| 30年1月期第2四半期 | 16.12 | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-----|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | % | 円 銭 |
| 31年1月期第2四半期 | 5,590 | | 1,525 | | 27.3 | 626.65 |
| 30年1月期 | 5,466 | | 1,511 | | 27.6 | 621.04 |

(参考)自己資本 31年1月期第2四半期 1,525百万円 30年1月期 1,511百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年1月期 | | 0.00 | | 14.00 | 14.00 |
| 31年1月期 | | 0.00 | | | |
| 31年1月期(予想) | | | | 14.00 | 14.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年1月期の業績予想(平成30年2月1日～平成31年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,018 | 7.3 | 403 | 41.5 | 420 | 39.3 | 208 | | 85.78 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 31年1月期2Q | 2,469,000 株 | 30年1月期 | 2,469,000 株 |
| 期末自己株式数 | 31年1月期2Q | 35,223 株 | 30年1月期 | 35,223 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 31年1月期2Q | 2,433,777 株 | 30年1月期2Q | 2,433,777 株 |

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式が含まれています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第2四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| 3. 補足情報 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として景気回復基調が緩やかに推移する一方、米国の長期金利引き上げや保護主義的な政策による貿易摩擦の懸念などから金融・資本市場への影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移しております。

外食産業におきましては、少子高齢化や働き方改革などの社会構造の変化や世帯所得の緩やかな向上を背景とした消費嗜好の多様化による動態変化、業種・業態を超えた顧客の獲得競争も激しさを増しております。更に労働需給逼迫による人件費や物流費の上昇も継続しており、経営環境は依然として厳しい状況が推移しております。

このような状況下、当社では「QSCの向上なくして会社の成長なし」という全社スローガンのもと、当第2四半期累計期間におきましてもQSC(商品の品質、サービス、清潔さ)の向上を最重要課題とし、更に現在の重要課題である人材不足の状況を解消するための施策に重点的に取り組んでまいりました。

売上高につきましては、お客様に選んでいただける店舗作りを目的として、スタンダードオペレーションの徹底、QSC(商品の品質、サービス、清潔さ)の更なる向上を目的とした従業員トレーニングの継続の実施、期間限定メニューの定期的実施、モバイルコンテンツを使用した販売促進策やSNSを利用した新店オープンや新商品販売のご案内等のブランディングによる来店動機の喚起などを行っております。

コスト面につきましては、需給バランスに伴う原材料価格の変動も見られるため、引き続き厳格なロス管理を行っております。人件費につきましては、適切なワークスケジュール管理を行っており適正化に努めておりますが、時給単価上昇の影響が継続しております。またエネルギーコストにつきましては、原油先物価格上昇の影響によりガス単価が上昇傾向となっておりますが、主要コストを含めその他店舗管理コストにつきましても、引き続き徹底した効率化を図っており、その結果販売費及び一般管理費は計画を下回ることとなりました。

なお、当第2四半期会計期間は秋田県に1店舗の出店を行ったことから、当第2四半期会計期間末の店舗数は153店舗となりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は6,100,525千円(前年同期比5.6%増)、経常利益138,735千円(前年同期は3,711千円の経常損失)となり、四半期純利益は48,301千円(前年同期は39,241千円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における財政状態は、総資産が5,590,771千円と前事業年度末と比較して124,220千円の増加となりました。資産の増減の主な内訳は、現金及び預金72,562千円の増加、有形固定資産36,125千円の増加であります。負債は、4,065,651千円と前事業年度末と比較して110,573千円の増加となりました。負債の増減の主な内訳は、社債190,000千円の増加、長期借入金121,638千円の減少であります。純資産は、前事業年度末と比較して13,646千円増加いたしました。この結果、当第2四半期会計期間末における純資産は、1,525,119千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して159,584千円増加し、753,321千円となりました。

当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により得られた資金は、275,094千円(前年同期は137,993千円の収入)となりました。これは主に、税引前四半期純利益96,405千円、減価償却費が186,718千円となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、121,481千円(前年同期は353,105千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が185,806千円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により得られた資金は、5,970千円(前年同期は366,621千円の収入)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が357,274千円に対して、新規の長期借入れによる収入が200,000千円、新規の社債の発行による収入が295,773千円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、前回発表(平成30年3月15日)の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成30年1月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成30年7月31日) |
|-------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 734,766 | 807,328 |
| 売掛金 | 3,462 | 2,482 |
| 店舗食材 | 368,858 | 374,816 |
| 貯蔵品 | 32,428 | 35,861 |
| 前払費用 | 100,811 | 97,212 |
| 繰延税金資産 | 30,270 | 30,270 |
| その他 | 23,965 | 17,192 |
| 流動資産合計 | 1,294,564 | 1,365,164 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 2,129,539 | 2,142,163 |
| 構築物(純額) | 416,949 | 413,646 |
| 土地 | 369,453 | 369,453 |
| 建設仮勘定 | 8,385 | 20,428 |
| その他(純額) | 212,807 | 227,568 |
| 有形固定資産合計 | 3,137,135 | 3,173,260 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 21,431 | 19,758 |
| 無形固定資産合計 | 21,431 | 19,758 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,859 | 32,626 |
| 敷金及び保証金 | 614,781 | 620,767 |
| 保険積立金 | 176,982 | 191,246 |
| 繰延税金資産 | 88,848 | 89,103 |
| その他 | 99,946 | 98,843 |
| 投資その他の資産合計 | 1,013,419 | 1,032,587 |
| 固定資産合計 | 4,171,986 | 4,225,606 |
| 資産合計 | 5,466,550 | 5,590,771 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成30年1月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成30年7月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 277,363 | 271,360 |
| 短期借入金 | 30,000 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 653,480 | 617,844 |
| 1年内償還予定の社債 | 100,000 | 160,000 |
| 未払金 | 618,625 | 663,946 |
| 未払法人税等 | 48,839 | 76,146 |
| リース債務 | 2,827 | 2,317 |
| 資産除去債務 | 5,256 | 3,056 |
| 販売促進引当金 | 56,200 | 57,600 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 4,543 | — |
| その他 | 116,842 | 94,893 |
| 流動負債合計 | 1,913,978 | 1,947,164 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,181,074 | 1,059,436 |
| 社債 | 760,000 | 950,000 |
| リース債務 | 4,723 | 3,601 |
| 資産除去債務 | 3,686 | 4,002 |
| その他 | 91,615 | 101,447 |
| 固定負債合計 | 2,041,099 | 2,118,487 |
| 負債合計 | 3,955,078 | 4,065,651 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 291,647 | 291,647 |
| 資本剰余金 | 272,747 | 306,942 |
| 利益剰余金 | 966,718 | 980,947 |
| 自己株式 | △17,701 | △51,896 |
| 株主資本合計 | 1,513,411 | 1,527,640 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,938 | △2,521 |
| 評価・換算差額等合計 | △1,938 | △2,521 |
| 純資産合計 | 1,511,472 | 1,525,119 |
| 負債純資産合計 | 5,466,550 | 5,590,771 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年7月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年7月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 5,775,034 | 6,100,525 |
| 売上原価 | 1,491,934 | 1,600,883 |
| 売上総利益 | 4,283,100 | 4,499,641 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,286,203 | 4,365,563 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △3,102 | 134,077 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,274 | 2,007 |
| 受取保険料 | 1,799 | 1,182 |
| 受取賃貸料 | 4,952 | 5,953 |
| 受取手数料 | 14,652 | 14,039 |
| その他 | 1,663 | 3,264 |
| 営業外収益合計 | 25,341 | 26,447 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 17,349 | 15,331 |
| 社債発行費 | 5,805 | 4,226 |
| その他 | 2,796 | 2,231 |
| 営業外費用合計 | 25,950 | 21,790 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △3,711 | 138,735 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 1,000 |
| 資産除去債務戻入益 | — | 1,870 |
| 店舗閉鎖損失引当金戻入額 | — | 995 |
| 特別利益合計 | — | 3,866 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | — | 37,528 |
| 店舗閉鎖損失 | 30,096 | — |
| 固定資産除却損 | 2,012 | 8,667 |
| 特別損失合計 | 32,108 | 46,195 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △35,820 | 96,405 |
| 法人税等 | 3,420 | 48,103 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △39,241 | 48,301 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年7月31日) |
|-----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△) | △35,820 | 96,405 |
| 減価償却費 | 191,185 | 186,718 |
| 減損損失 | — | 37,528 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,685 | △2,550 |
| 販売促進引当金の増減額 (△は減少) | 4,100 | 1,400 |
| 支払利息 | 17,349 | 15,331 |
| 社債発行費 | 5,805 | 4,226 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少) | — | △4,543 |
| 店舗閉鎖損失 | 30,096 | — |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 2,012 | 7,667 |
| 資産除去債務戻入益 | — | △1,870 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,130 | 979 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △91,711 | △9,390 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 14,911 | 14,612 |
| 長期前払費用の増減額 (△は増加) | △5,676 | 47 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 63,831 | △6,002 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △17,507 | △42,050 |
| その他の固定負債の増減額 (△は減少) | 30 | △569 |
| 小計 | 174,791 | 297,942 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,685 | 2,550 |
| 利息の支払額 | △17,992 | △15,631 |
| 法人税等の支払額 | △21,491 | △9,765 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 137,993 | 275,094 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △18,000 | △18,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 105,022 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 1,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △307,515 | △185,806 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,468 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △603 | △603 |
| その他 | △24,517 | △23,093 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △353,105 | △121,481 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △33,333 | △30,000 |
| 長期借入れによる収入 | 500,000 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △383,924 | △357,274 |
| 社債の発行による収入 | 344,194 | 295,773 |
| 社債の償還による支出 | △15,000 | △50,000 |
| 割賦債務の返済による支出 | △9,482 | △17,035 |
| リース債務の返済による支出 | △2,079 | △1,631 |
| 配当金の支払額 | △33,754 | △33,862 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △51,800 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 51,800 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 366,621 | 5,970 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 151,510 | 159,584 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 446,697 | 593,736 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 598,208 | 753,321 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(取締役に対する株式給付信託(BBT)の導入)

当社は、平成30年4月26日開催の第25期定時株主総会決議に基づき、平成30年6月25日より、当社取締役(監査等委員である取締役、及びそれ以外の取締役のうち社外取締役である者を除く)に対して、中長期的な業績向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めること目的とし、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」(以下、「本制度」といいます。)を導入しております。

1. 取引の概要

当社が拠出する金銭を原資として、本制度に基づき設定される信託を通じて当社株式を取得します。取得した当社株式は、取締役に対して、当社が定める「役員株式給付規程」に従い、受益者要件を満たした者に当社株式等と給付します。

2. 信託に残存する当社株式

本制度の導入に伴い、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が当社株式35,000株取得しており、当該株式は株主資本において自己株式として計上しております。

なお、当第2四半期会計期間末における当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、51,800千円、35,000株であります。

(セグメント情報等)

当社は飲食事業以外の重要なセグメントがないため、記載を省略しております。

3. 補足情報

地域別売上高の状況

| | 前第2四半期 (平成30年1月期第2四半期) | | | 当第2四半期 (平成31年1月期第2四半期) | | | (参考) 平成30年1月期 | | |
|--------|---------------------------|--------------|------------|---------------------------|--------------|------------|------------------|--------------|------------|
| | 店舗数 | 売上金額 (千円) | 構成比 (%) | 店舗数 | 売上金額 (千円) | 構成比 (%) | 店舗数 | 売上金額 (千円) | 構成比 (%) |
| ラーメン事業 | | | | | | | | | |
| 北海道 | 49 | 1,689,146 | 29.2 | 50 | 1,932,223 | 31.7 | 50 | 3,655,100 | 30.1 |
| 茨城県 | 20 | 768,394 | 13.3 | 19 | 743,099 | 12.2 | 20 | 1,561,744 | 12.9 |
| 栃木県 | 9 | 366,942 | 6.4 | 9 | 385,479 | 6.3 | 9 | 771,641 | 6.4 |
| 埼玉県 | 13 | 556,017 | 9.6 | 12 | 554,842 | 9.1 | 12 | 1,168,144 | 9.6 |
| 千葉県 | 14 | 573,880 | 9.9 | 15 | 608,657 | 10.0 | 15 | 1,208,806 | 10.0 |
| 群馬県 | 9 | 340,813 | 5.9 | 9 | 332,693 | 5.4 | 9 | 709,764 | 5.8 |
| 東京都 | 1 | 57,843 | 1.0 | 1 | 56,405 | 0.9 | 1 | 118,397 | 1.0 |
| 宮城県 | 3 | 123,781 | 2.2 | 3 | 126,542 | 2.1 | 3 | 256,973 | 2.1 |
| 静岡県 | 7 | 270,125 | 4.7 | 7 | 296,385 | 4.9 | 7 | 581,623 | 4.8 |
| 福島県 | 3 | 100,062 | 1.7 | 3 | 103,064 | 1.7 | 3 | 209,254 | 1.7 |
| 神奈川県 | 3 | 132,007 | 2.3 | 3 | 134,263 | 2.2 | 3 | 273,089 | 2.3 |
| 岐阜県 | 2 | 44,503 | 0.8 | 2 | 48,774 | 0.8 | 2 | 93,191 | 0.8 |
| 山梨県 | 3 | 116,748 | 2.0 | 3 | 123,655 | 2.0 | 3 | 245,080 | 2.0 |
| 山形県 | 1 | 30,647 | 0.5 | 1 | 32,327 | 0.5 | 1 | 62,956 | 0.5 |
| 愛知県 | 6 | 217,544 | 3.8 | 6 | 229,409 | 3.8 | 6 | 449,993 | 3.7 |
| 三重県 | 1 | 40,240 | 0.7 | 1 | 45,389 | 0.7 | 1 | 85,125 | 0.7 |
| 長野県 | 3 | 94,415 | 1.6 | 3 | 90,330 | 1.5 | 3 | 190,766 | 1.6 |
| 岩手県 | 1 | 35,682 | 0.6 | 1 | 38,059 | 0.6 | 1 | 74,826 | 0.6 |
| 秋田県 | 1 | 38,097 | 0.7 | 2 | 46,818 | 0.8 | 1 | 81,879 | 0.7 |
| 青森県 | 1 | 31,771 | 0.6 | 2 | 66,287 | 1.1 | 2 | 84,419 | 0.7 |
| 石川県 | 1 | 24,679 | 0.4 | — | — | — | 1 | 24,679 | 0.2 |
| 兵庫県 | 1 | 28,785 | 0.5 | 1 | 31,411 | 0.5 | 1 | 61,118 | 0.5 |
| 大阪府 | 1 | 17,575 | 0.3 | — | — | — | 1 | 17,575 | 0.1 |
| 福岡県 | 1 | 21,987 | 0.4 | 1 | 23,569 | 0.4 | 1 | 45,483 | 0.4 |
| その他 | 1 | 53,340 | 0.9 | 1 | 50,833 | 0.8 | 1 | 102,602 | 0.8 |
| 総合計 | 155 | 5,775,034 | 100.0 | 155 | 6,100,525 | 100.0 | 157 | 12,134,238 | 100.0 |

(注) 店舗数には閉店分も含まれており、各期末時点での店舗数とは一致していません。